



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.954 2014年11月10日

ARIBからのお知らせ

InterBEE2014 への ARIB/DiBEG ブースの出展

Inter BEE 2014（国際放送技術展）が、11月19日から21日まで幕張メッセで開催されます。本技術展は、1965年に第1回が開催されて以来毎年開催を重ね、本年度で50回目となります。

当会におきましては、放送分野の標準化として、本年は、超高精細度テレビジョン放送（UHDTV）に関する衛星放送方式やスタジオ規格等の標準化に取り組むとともに、デジタル放送とHTML5等のアプリケーションを連携させる放送通信連携サービスやV-Lowマルチメディア放送サービス等々に関する標準化を進めてきています。また、当会に設置されたデジタル放送普及活動作業班（DiBEG）が我が国で開発された地上デジタル放送システム（ISDB-T）の国際展開活動を進めており、これまでに採用が決まっている中南米の他、昨年来、フィリピン、スリランカ、モルディブ、ボツワナ等のアジア、アフリカの国々も採用を決定し、現在、海外の計16か国で採用されるにいたっています。さらに、DiBEGでは、これら新採用国での標準案の策定支援活動等も実施しています。

今般、InterBEE事務局の取り計らいにより展示ブースの出展の機会を得たことから、ARIB/DiBEGとして展示ブースを出展することとし、上記のような当会の標準化活動状況やDiBEGによるISDB-Tの国際展開状況につきご紹介することとしました。

ARIB/DiBEGブースは、米国NAB、欧州IBC、ブラジルSET等と同じグローバルパートナーのスペースに設置される予定です。

会員の皆様には、本年のInterBEEへのご来場の際には、是非、ARIB/DiBEGブースにもお立ち寄りいただければと思います。

**APT 研修「次世代移動通信システム実現に向けた取組」
「カンントリーレポートプレゼンテーション」への参加について**

11月26日（水）～12月4日（木）に2014年度APT研修「次世代移動通信システム実現に向けた取組」（総務省・YRP研究開発推進協会主催、ARIB協賛）が開催されます。

今年は、アジア・太平洋地域9か国（バングラデッシュ、ブータン、中国、モンゴル、ミャンマー、パラオ、スリランカ、タイ、ベトナム）の政府から9名の研修生が受講する予定です。

この研修期間中、11月27日（木）にARIB関連セッションが当会会議室で開催されます。午前中はARIBのセッションですが、午後はカンントリーレポートプレゼンテーションのセッションとなっており、各研修生が、事前に送付したアンケートに基づき、各国の周波数割当、移動通信関連の規制・政策動向等について発表し、その後質疑を行う予定です。

このカンントリーレポートプレゼンテーションのセッションに、会員の皆様の参加を募集します。アジア・太平洋地域の電気通信主管庁職員との交流を深めるよい機会となると考えますので、是非ご参加ください。

なお、セッション終了後、研修生との意見交換会を予定しています。

記

日時：11月27日（木） 午後1時～5時

場所：一般社団法人電波産業会 第2・3会議室

内容：研修生によるカンントリーレポートプレゼンテーション及び質疑応答

対象：ARIB会員

参加を希望される会員（各社3名まで）は、11月21日（金）までに事務局まで、社名、所属、役職、氏名、e-mail address、電話番号をご連絡ください。

事務局：一般社団法人電波産業会

企画国際部 芝山 仁

E-mail：shibayama@arib.or.jp

TEL：03-5510-8592

ARIBの動き

**第126回電波利用懇話会を開催
「第5世代移動通信システムに関するアドホックの活動報告について
—白書及び最新の動向—」**

10月31日（金）に、第126回電波利用懇話会を当会の会議室にて開催しました。

今回は、電波産業会の高度無線通信研究委員会に設置された2020 and Beyond AdHocのサブリーダーである松永 彰様（KDDI）と中村 隆治様（富士通）を講師にお迎えし「第5世代

移動通信システムに関するアドホックの活動報告について ― 白書及び最新の動向 ― と題して、先日完成した白書の内容紹介、関連する無線アクセス技術の概要を含め、アドホックの活動についてご講演いただきました。

当日は、約 110 名の会員の皆様が参加され、熱心にご聴講いただくとともに、アドホックでの検討内容の詳細、今後の「第 5 世代モバイル推進フォーラム」との関係、更には将来の事業展開における国際間の競争等、活発な質疑応答が行われました。

なお、講演のプレゼンテーション資料につきましては、当会 Web サイト内「ARIB 会員のページ」の <http://www2.arib.or.jp/aribmem/seminar/index.html> に公開しています。

また、高度無線通信研究委員会 2020 and Beyond AdHoc の白書 "Mobile Communications Systems for 2020 and beyond" につきましては、[当会 Web サイト](#)の「新着のお知らせ」又は[高度無線通信委員会](#)の 2020 and Beyond AdHoc のページの「リンク」の項からご覧になれます。



第 126 回電波利用懇話会の様子と講師の松永様（左）と中村様（右）

今週の ARIB 内会合（11 月 10 日～11 月 14 日）

- 11 月 10 日（月）：電磁環境委員会 第 29 回書籍 WG
高度無線通信研究委員会 モバイルパートナーシップ部会
- 11 月 12 日（水）：第 211 回業務委員会
第 5 世代モバイル推進フォーラム 技術委員会（第 1 回）

今週の国際会合（11月10日～11月14日）

11月10日（月）～12（水）：ITU-R SG5#9（スイス・ジュネーヴ）

11月11日（火）～14（金）：oneM2M TP#14（韓国・釜山）

総務省からのお知らせ

「モバイル創生プラン」の公表

【平成26年10月31日発表】

総務省は、モバイルによる我が国創生と国民負担の軽減を目指し、もっと自由に、もっと身近で、もっと速く、もっと便利に、モバイルを利用できる環境を実現するための「モバイル創生プラン」を取りまとめましたので、公表します。

詳細については、[【平成26年10月31日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

「SIMロック解除に関するガイドライン」の改正案に対する意見募集

【平成26年10月31日発表】

総務省は、「SIMロック解除に関するガイドライン」の改正案を作成しました。つきましては、本改正案について、平成26年11月1日（土）から同年12月1日（月）までの間、意見を募集します。

詳細については、[【平成26年10月31日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

編集後記

11月3日はレコードの日で、11月1日から14日までの2週間はレコード週間だそうです。このレコードの日は、日本レコード協会（RIAJ）が1957年に、「レコードは文化財」ということから文化の日をその記念日として制定したとのこと。個人が音楽を再生する手段を振り返ると、まずはアナログのレコードやテープレコーダ、その後デジタルのCD、そしてインターネットからの有線でのダウンロード、さらには無線でのダウンロードと、さまざまな方法が出現してきました。エミール・ベルリナーが127年前の1887年に、レコードプレーヤの原型の円盤式蓄音機「グラモフォン」を作ったそうですが、CDプレーヤが発売開始された1982年以降わずか30年ほどの間に大きな変化があったことがわかります。（T.K.）

ARIB

Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp